

令和6年6月24日

報道関係各位

河川砂防課

新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」を公表します

1. 概要

本県では令和2年度から、高精度な地形情報を用いた「土砂災害が発生するおそれのある箇所」の抽出作業を進めており、令和5年度までに約2,500箇所の抽出が完了しました。

つきましては、住民に土砂災害に対する防災意識を喚起するため、この抽出結果を公表します。

2. 公表媒体

青森県土砂災害警戒区域等マップ
(<https://www.sabomap.jp/aomori/>)

3. 公表日

令和6年7月1日（月）

4. 添付資料

別紙1 新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」の公表について

別紙2 土砂災害が発生するおそれのある箇所の閲覧方法

報道機関用提供資料	
担当課	県土整備部河川砂防課
担当者	砂防グループ グループマネージャー川村 昌弘
電話番号	直通：017-734-9670 内線：6739
報道監	県土整備部 次長 米田 均

目的

高精度な地形情報等を用いて抽出した「土砂災害が発生するおそれのある箇所」を住民に周知することで、土砂災害に対する防災意識を喚起する。今後、これらの箇所について基礎調査及び土砂災害警戒区域指定を行うことにより、住民への危険周知を図り、土砂災害防止法に基づく避難体制づくりを推進する。

経緯

近年の大雨では土砂災害警戒区域外で土砂災害が発生。国は令和2年度に「土砂災害防止対策基本方針」を変更し、高精度な地形情報を用いることで、新たに土砂災害が発生するおそれがある箇所の抽出に努めるものとされた。



撮影・写真提供：株式会社パスコ・国際航業株式会社

令和元年10月25日の大雨

千葉県千葉市緑区誉田町で発生した土砂災害



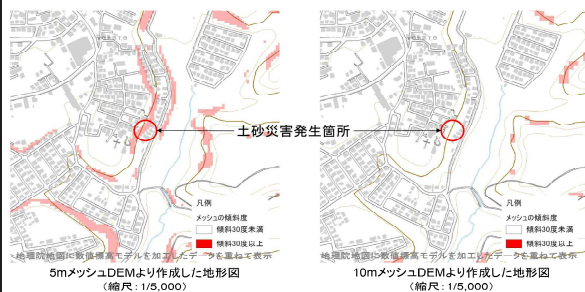
※ 災害後に千葉県より
 ※ 資料提供を受け、
 国土交通省が判読

当時基礎調査に用いた地形図
 (縮尺：1/2,500)

国交省資料より抜粋

抽出

- ・青森県では、高精度な地形情報（5mDEM）を使用して勾配30度以上の斜面を抽出、そこから人家等の有無による絞込みを実施。
- ・机上抽出した箇所について簡易な現地調査を実施し、地形や保全対象の有無について確認の上、箇所数の絞込みを実施。
- ・令和6年3月末時点で、土砂災害が発生するおそれのある箇所として約2,500箇所を抽出。



国交省資料より抜粋

公表

土砂災害が発生するおそれのある箇所について住民へ周知するため、「青森県土砂災害警戒区域等マップ」にて公表を行う。

閲覧方法は別紙2「土砂災害が発生するおそれのある箇所の閲覧方法」参照。

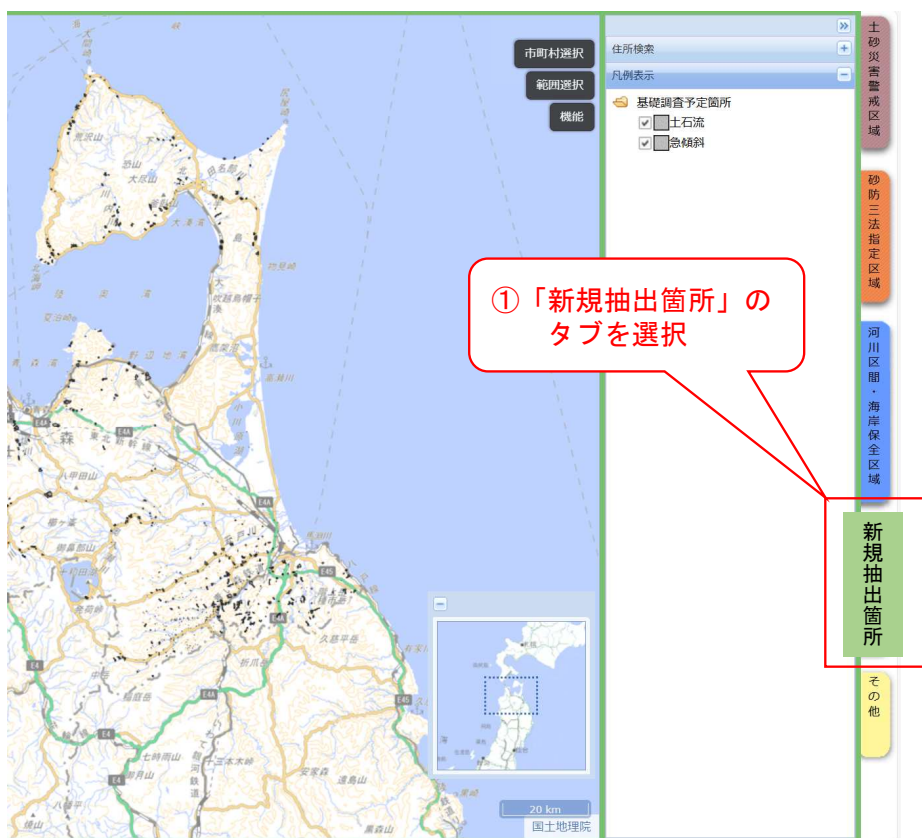


土砂災害警戒区域等マップ
 (<https://www.sabomap.jp/aomorij/>)

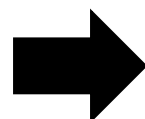
留意点

- ・土砂災害が発生するおそれのある箇所は、土砂災害警戒区域等のように法的な位置付けはないため、直ちに土砂災害防止法に基づく規制が生じるものではない。
- ・必ずしも全ての箇所が土砂災害警戒区域に指定されるわけではなく、今後の基礎調査の結果に基づき、土砂災害警戒区域等の指定要件を満たした場合は指定手続きを進めていく。また、指定を行う際の区域範囲は、基礎調査結果に伴い拡大縮小することがある。
- ・公表結果は令和6年3月末時点のものであり、今後の調査によって箇所の追加が生じる場合がある。

「青森県土砂災害警戒区域等マップ」 (<https://www.sabomap.jp/aomori/>) にアクセスし、画面右側のインデックスタブの「新規抽出箇所」を選択することで、土砂災害が発生するおそれのある箇所を見学できる。



土砂災害警戒区域等マップ画面
(<https://www.sabomap.jp/aomori/>)



「土砂災害が発生するおそれがある箇所」表示画面